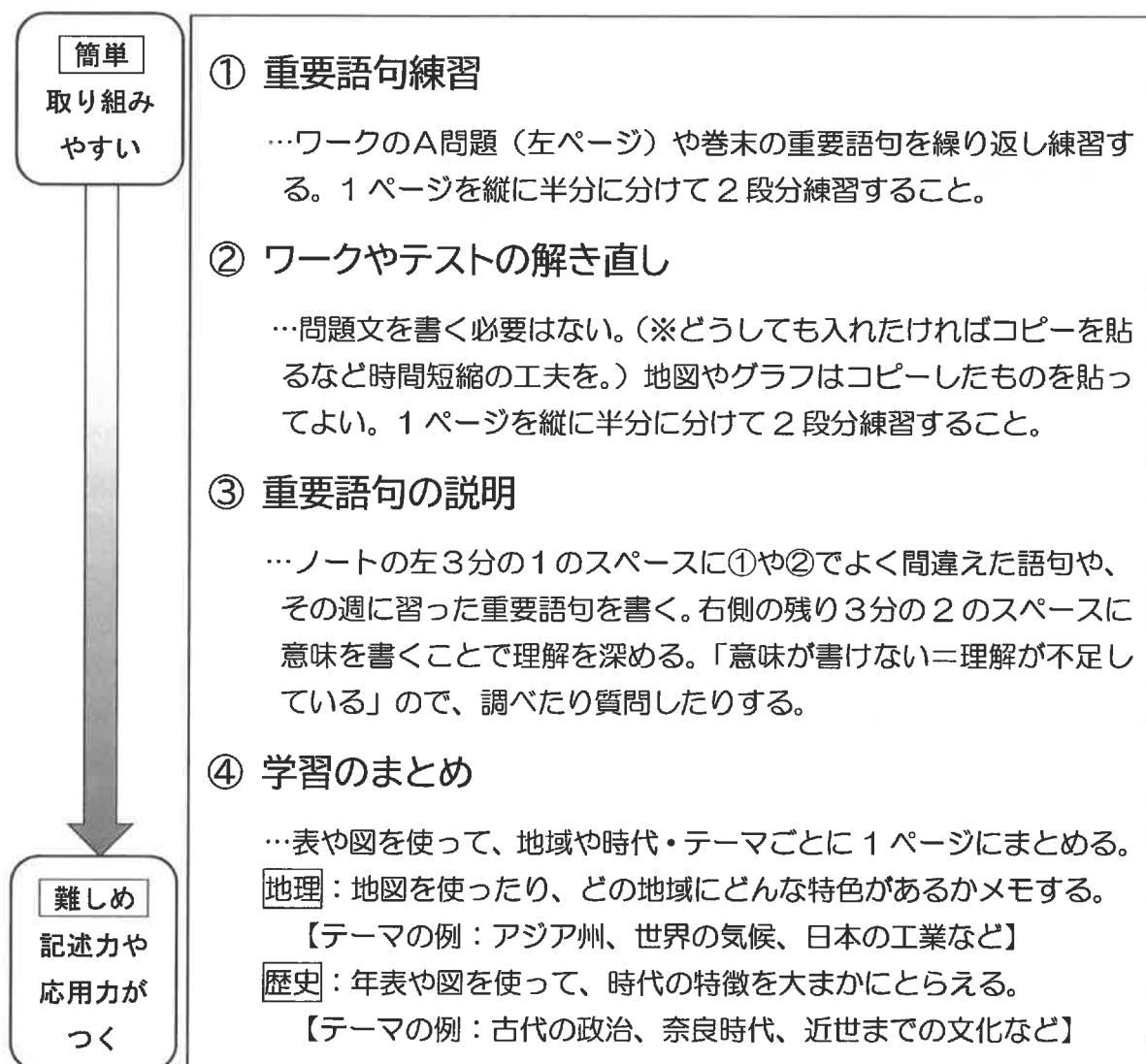


社会科 学習ノートの活用法

(文責) 赤阪

- 次の①～④のうち内容を指定して、一定のページ数を宿題に出すことがあります。
- 内容に指定がない場合は、自分で①～⑤のいずれかを選んで指定されたページ分進めましょう。



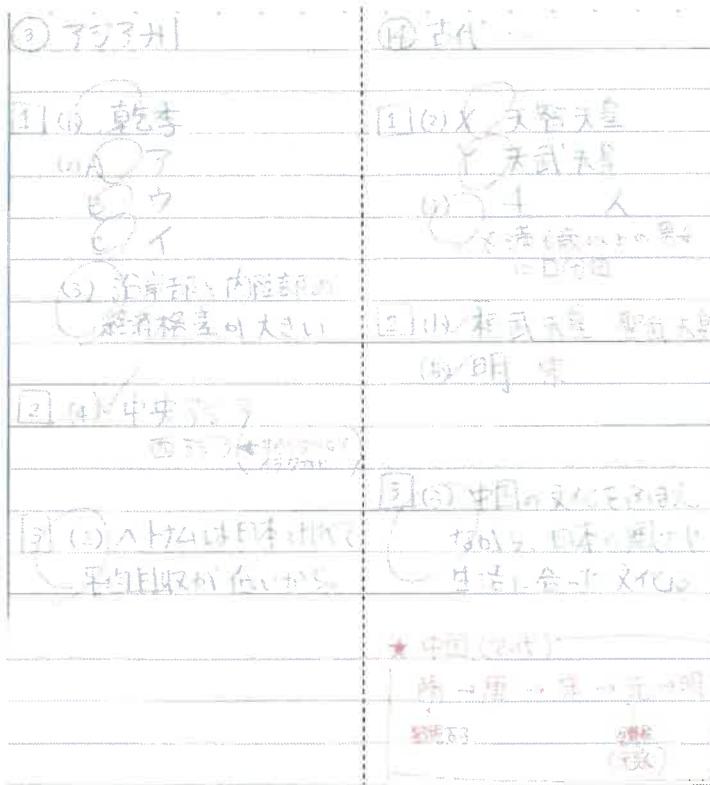
学習の進め方がわからないときは、質問しましょう。

《 自学ノートを使ったワークやテストの解き直し(②)の例 》

- 1 ノートを半分に区切る
- 2 一番上に単元名（もしくはワークのページ）を記入する。
- 3 右側に問題番号を書く。
(行間は明けたほうが書きやすい。特に記述問題は大目に空けること。)
- 4 ワークの答えを隠しながら、ノートに答えを書く。
- 5 丸付け・直しをする。
(特に間違えた問題は、余白に解き方のポイントなどをメモすること。)
- 6 余ったページは重要語句練習をする。

学習の進め方がわからないときは、質問してください。

★1 ページの具体例



★あくまで先生がおすすめする方法です。進めながら、自分で工夫してアレンジを加えても構いません。

★大事なのは、やり直して解けるかです。同じ問題で何度も間違えるということは理解できていないということです。余白に解き方の解説を自分でメモしたりして理解する努力をしましょう。

★下5行程度を空けておくと良い。
→ 解き方のポイントや覚えること、語呂合わせなどをメモしておくと、テスト前に見直しに便利。